



平成21年11月5日

各 位

会社名 株式会社フジトミ
代表者名 代表取締役社長 細金英光
(JASDAQ・コード8740)
問合せ先 取締役管理本部長 新堀博
電話 03-3209-5500

(訂正・数値データ訂正あり)「平成22年3月期第1四半期決算短信」の一部訂正について

平成21年8月6日に発表いたしました「平成22年3月期第1四半期決算短信」の記載内容について、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正箇所

別紙の通り（訂正部分に下線を付しております。）

2. 訂正の理由

キャッシュ・フロー計算書の「長期借入金」科目を、営業活動によるキャッシュ・フローから財務活動によるキャッシュ・フローへ訂正

以 上

4 ページ

2. 連結財政状態に関する定性的情報 ＜キャッシュ・フローの状況＞

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は 232 百万円 (前年同四半期は 116 百万円の収入) となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失 255 百万円などによるものですが、減価償却費 17 百万円などによりその一部が相殺されています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は 400 百万円 (前年同四半期は 13 百万円の使用) となりました。これは主に定期預金の払戻による収入 430 百万円によるものですが、無形固定資産の取得による支出 26 百万円などによりその一部が相殺されています。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 48 百万円 (前年同四半期比 22.8%減) となりました。これは配当金の支払 48 百万円を反映したものであります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は 257 百万円 (前年同四半期は 116 百万円の収入) となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失 255 百万円などによるものですが、減価償却費 17 百万円などによりその一部が相殺されています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は 400 百万円 (前年同四半期は 13 百万円の使用) となりました。これは主に定期預金の払戻による収入 430 百万円によるものですが、無形固定資産の取得による支出 26 百万円などによりその一部が相殺されています。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 23 百万円 (前年同四半期比 62.6%減) となりました。これは配当金の支払 48 百万円及び長期借入れによる収入 25 百万円を反映したものであります。

5. 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
その他	81,921	37,680
小計	114,292	△174,301
(中略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,712	△232,006
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
親会社による配当金の支払額	△62,883	△48,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,883	△48,544
(後略)		

【訂正後】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
その他	81,921	12,680
小計	114,292	△199,301
(中略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,712	△257,006
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	二	25,000
親会社による配当金の支払額	△62,883	△48,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,883	△23,544
(後略)		